

災害の備え、してますか？

大災害が発生したときには、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまう可能性があります。ライフラインが止まっても自力で生活できるよう、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大切です。非常食等は普段利用しているお店で、比較的保存年数の長い物で代用可能です。専門品である必要はありません。

また、自宅が被災したときは、安全な場所に避難し、そこで避難生活を送ることになります。避難所生活に必要なもの（非常用持ち出し品）をリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるように備えておきましょう。

【災害時に備えた備蓄品の例】

- ・ 飲料水：一人1日3リットルを目安に、3日分を用意
- ・ 食品：ビスケット、板チョコ、乾パンなど、一人最低3日分の長期保存が可能な食料を備蓄しておきましょう。
- ・ 下着、衣類
- ・ トイレットペーパー、ティッシュペーパーなど
- ・ マッチ、ろうそく
- ・ カセットコンロ

※飲料水とは別に、物を洗ったり、トイレを流したりするための水も必要です。日頃から水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつもはっておくなどの備えをしておきましょう。

【非常用持ち出し品の例】

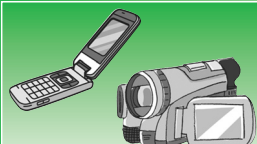
- ・ 飲料水
 - ・ 食料品（カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
 - ・ 貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）
 - ・ 救急用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）
 - ・ ヘルメット
 - ・ その他（軍手、懐中電灯、タオル、携帯ラジオ）
- ※乳児のいる家庭はミルクや紙おむつ、ほ乳びんなども用意しておきましょう



住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況について

平成18年11月1日より住民基本台帳の閲覧制度が変わり、年1回、閲覧申出者の氏名などを公表することになっております。今回は、平成28年4月から平成29年3月末までの閲覧状況についてお知らせします。

閲覧月日	申 出 者	代表者名	利用目的	閲覧対象者および対象地区
4月5日	自衛隊函館地方協力本部	木下 章	陸上自衛隊高等工科学校生徒募集のため	町内全域の15歳男女
8月2日	(株)東京商工リサーチ北海道支社 (委託者：道総合政策部知事室)	横山 朗	「平成28年度 道民意識調査」の対象者抽出のため	字長万部の20歳以上の男女
8月5日	陣屋町内会	吉田 常彦	町内敬老会名簿作成のため	陣屋地区の70歳以上男女
11月4日	長万部町社会福祉協議会	吉田 常彦	年末おせち料理配達事業の対象者調査のため	町内全域の84歳以上の男女



小型家電及び衣類の無料回収ボックス設置のお知らせ



不要になった小型家電や衣類はありませんか？ 役場庁舎内の無料回収ボックスを有効利用して資源の活用を实践し、ごみの減量化にご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】 町民課生活環境係（☎2-2453）